

# 2 10×37

## Optis

オブティス  
(面発光省電力タイプ)



セット商品

- ボディ (アルミ)
- LED基板
- 基板コード (取り外し不可)
- 専用レンズ

### 「面発光LED」の省電力化とコストダウン

リフレクスの光学要素を可能な限り継承した「面発光LED」オブティス。リフレクスと比べ、約25%の省電力化と約30%のコストダウンに成功。

#### 基本データ・色温度比較

(ワイド 834mm 5000K 棚下直下 300mm の場合)



5000K 昼白色 4200K 白色 3500K 温白色 3000K 電球色

POINT 寸法など、製品の詳細情報(仕様書)をダウンロードすることができます。

[http://www.royal-co.net/luper/dl\\_instructions/](http://www.royal-co.net/luper/dl_instructions/)

#### 基板サイズ・ピッチ



#### 既製サイズ品番 本体カット・色替え不可

## LU-PS□1037

- N ... 昼白色 (5000K)
- W ... 白色 (4200K)
- O ... 温白色 (3500K)
- L ... 電球色 (3000K)

別注サイズ品番をお選びください

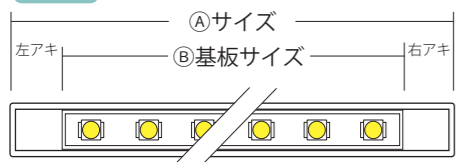
#### 別注サイズ品番 本体カット・色替え可能

## LU-PC□1037

- N ... 昼白色 (5000K)
- W ... 白色 (4200K)
- O ... 温白色 (3500K)
- L ... 電球色 (3000K)

別注サイズ品番をお選びください

POINT 灯具本体端部から基板までの距離(アキ寸法)は下記のように計算してください。



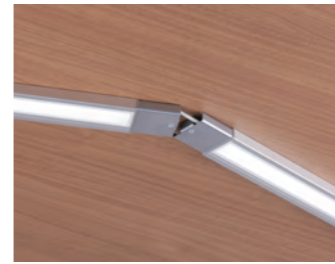
$$(\text{Aサイズ} - \text{B基板サイズ}) \div 2 = \text{片側アキ寸法}$$

#### INFORMATION

- ・サイズにより、270mmのL基板、180mmのM基板、90mmのS基板の3種類を使います。
- ・指定サイズによって基板の種類は決まります。基板の種類をお選びいただけません。
- ・3種類の基板の併用によるサイズ指定はできません。
- ・接続可能灯数は必ずお守りください。故障・火災の原因になります。

## B 灯具の設置方法

### B-6 直接木棚に設置する



### 木棚直付け・掘り込み仕様



木棚に直接灯具本体を取り付ける仕様です。  
※別売の木棚直付用エンドキャップ (LU-CE1037・LU-REW1037) が必要となります。(取付用ビス付属)

推奨ブラケット: R-032W/033W  
R-132W/133W

#### 専用エンドキャップ取付

別売のLU-CE1037・LU-REW1037を灯具本体側の角長穴または背面の溝にセットしてください。(左右がありますので注意してください。) その際、電源側ケーブルに接続する灯具側のケーブルは、先に灯具本体より取り出しておいてください。



LU-CE1037 10×37用コードイン 木棚エンド (取付用ビス付属)  
LU-REW1037 10×37用木棚エンドキャップ (取付用ビス付属)

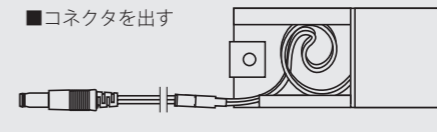
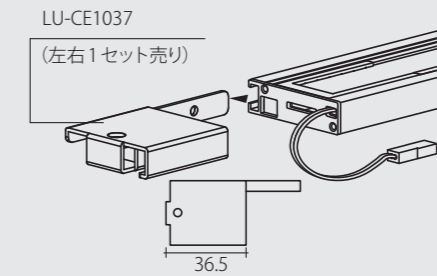
#### LU-CE1037の場合

コネクタ部分および余ったコードを中に収めることができます。

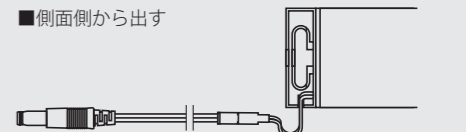
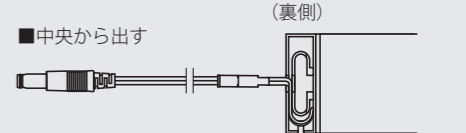
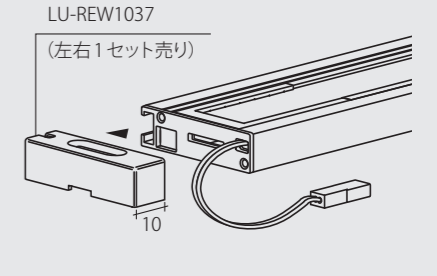
#### LU-REW1037の場合

コードは中央、または側面より出してください。掘り込み時はケーブルを出してから木棚にセットし、ビス止めを行なってください。

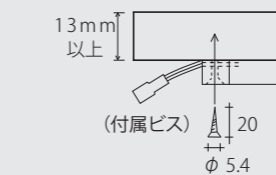
#### LU-CE1037の場合



#### LU-REW1037の場合

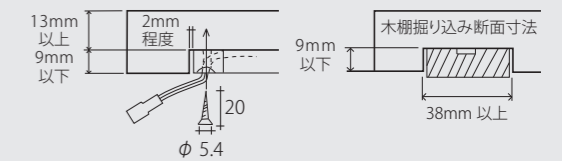


#### 直付け



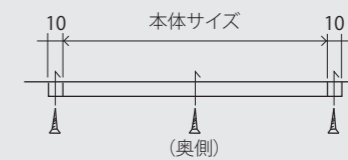
※ビス止めの際はケーブルから離れた位置で固定してください。

#### 掘り込み



※掘り込み深さは放熱性を考慮して9mm以下にしてください。

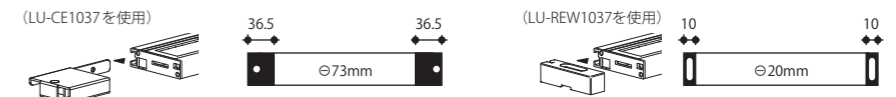
#### ビス止め箇所について



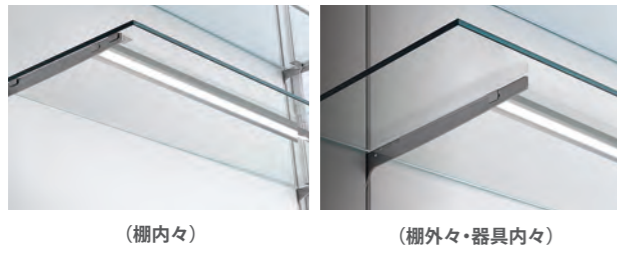
本体サイズ (リフレクス:1158mm / オプティス:1194mm) 以上

⚠ 灯具のカット寸法注意 灯具エンドに使うアタッチメント分の寸法をマイナスしてご発注ください

#### 1 2 10×37 リフレクス・オブティス



**B-1** ブラケットの内側に設置する



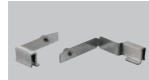
**内々仕様**



灯具本体がブラケットの内側に装着される仕様です。  
棚外々・棚内々(シングルスパン)・棚内々(連続スパン)

推奨ブラケット：R-120GHS R-121GHS  
※別売のフラットホルダー (LU-RE-FH) が必要となります。

**1** 灯具本体の両端に10×37用フラットホルダー(LU-RE-FH)を装着します。フラットホルダーは奥までしっかりと挿し込んでください。



10×37用  
**LU-RE-FH**  
10×37用  
フラットホルダー (M3ビス付属)

**2** 棚内々仕様時

当社ブラケット (R-120GHS / R-121GHS / B-120 / B-121 等) を当社サポート柱に取り付け、灯具本体をブラケットに装着してください。安全の為 F-10、F-11 を必ずご使用ください。



※(ブラケット 250以上) ※(ブラケット 250以上)  
**LU-CDS-C** ケース付シングルコード  
**LU-CP** コード収納パーツ  
**LU-CC** ブラケット用コードカバー

(上記のうち1つ選択)



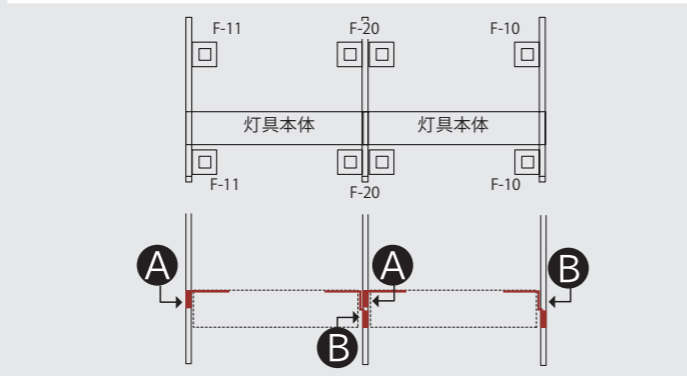
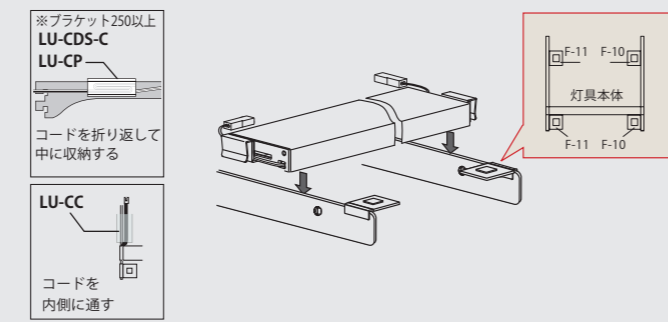
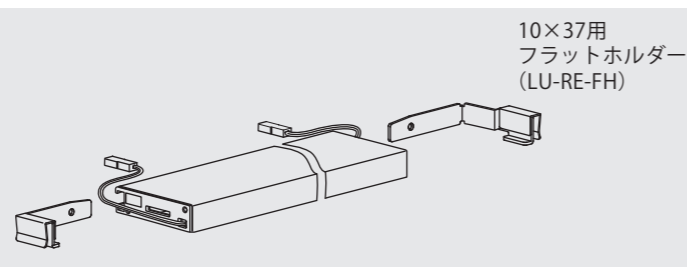
**F-10** Fホルダー  
**F-11** Fホルダー

**3** 連続スパン時 (棚外々の場合は不要です)

スパンが連続する場合は、図A・Bのようにフラットホルダーを挿入すると灯具本体のレベルが均一となります。安全の為 F-10、F-11、F-20 を必ずご使用ください。

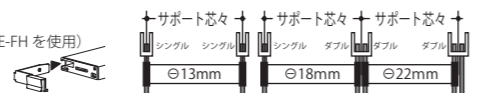


**F-10** Fホルダー  
**F-11** Fホルダー  
**F-20** Fホルダー



**注意** 灯具のカット寸法注意 灯具エンドに使うアタッチメント分の寸法をマイナスしてご発注ください

**1 2** 10×37 リフレクス・オプティス (LU-RE-FH を使用)



注意 連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

ご注意ください!

**B-2** ブラケットの先端に設置する



**オーバーハング仕様**



ブラケットの先端に灯具本体が装着される仕様です。  
※別売のスライドホルダー (LU-RE-SH) が必要となります。

推奨ブラケット：R-120GHS R-121GHS

**1** 灯具本体の両端から10×37用スライドホルダー(LU-RE-SH)を溝に装着しスライドします。左右がありますので、ハネ部分の長い方が内側になるように挿入してください。同じく、逆からもスライドホルダーを挿入します。灯具本体の切断寸法はワイドφ10mm (エンドキャップ：5mm×両端) です。



10×37用  
**LU-RE-SH**  
10×37用スライドホルダー (M3ビス付属)

**2** 留める位置をある程度決め、付属のビスで仮止めをしてください。またエンドキャップを灯具本体の両エンドに取り付けてください。



**LU-REC1037**  
10×37用  
エンドキャップ  
▶P.85

**注意** オーバーハング最小寸法はサポート柱スリット(ブラケット)芯より10mmです。

**3** 当社ブラケット (R-120GHS / R-121GHS / B-120 / B-121) に灯具本体を装着し、当社サポート柱に取り付けてください。壁に対しブラケットが垂直になる位置でスライドホルダーのビスを最後まで締め込んでください。

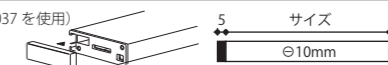


※(ブラケット 250以上) ※(ブラケット 250以上)  
**LU-CDS-C** ケース付シングルコード  
**LU-CP** コード収納パーツ  
**LU-CC** ブラケット用コードカバー

(上記のうち1つ選択)

**注意** 灯具のカット寸法注意 灯具エンドに使うアタッチメント分の寸法をマイナスしてご発注ください

**1 2** 10×37 リフレクス・オプティス (LU-REC1037 を使用)



Rシリーズブラケット メインカタログ 2100	
品番	呼び名
R-120GHS	150
	180
	200
	250
	270
	300
	330
	350

Bタイプブラケット メインカタログ 2110	
品番	呼び名
B-120	150
	180
	200
	250
	270
	300
	330
	350



注意 連結可能灯数は規定範囲内でのご使用を厳守してください。規定範囲をオーバーすると火災及び故障の原因になります。より安全にご使用頂けるように、安全アタッチメントパーツを各種取り揃えております。ご相談ください。

ご注意ください!





## 取り扱い注意事項

よくお読みになり、正しくお使いください

- AC100V ラインコンセント及びスイッチング電源（LU-SWC）の設置については有資格者による施工が義務付けられていますので、専門業者にご依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されています。
- スwitching電源（LU-SWC）の接続ケーブルには入力（AC）と出力（DC）があり、誤った接続をすると火災・故障の原因となります。付属の取扱説明書を必ずお読みいただき、正しく接続してください。また、スイッチング電源は発熱しますので、密閉された場所には設置しないでください。設置の際は通気口や十分なスペースを設けるなど放熱性を十分に考慮して取り付けしてください。故障の原因となります。
- 使用環境や使用条件を守り、適正なご使用をお願い致します。誤ってご使用されますと、故障や事故及び火災等の原因になります。また、半年に一回程度、電源を切った状態で点検及び清掃を行なってください。
- 照明器具への入力電圧は DC24V です。当社指定の各種電源以外は使用しないでください。間違った電源を接続すると、灯具が壊れる可能性があります。
- 粉塵やホコリの多い場所でのご使用は避けてください。蓄積された粉塵やホコリで熱が逃げず、LED の寿命が著しく低下すると同時に破損・故障する可能性があります。
- 密閉された箱の中でのご使用、木製品や樹脂製品への取り付け時は、事前に発熱状況をご確認ください。発熱量が多いと LED の寿命が著しく低下する可能性があります。放熱し、空気が循環するようにご配慮ください。
- 灯具本体及びアダプタは発熱しますので、アダプタは取り付け間隔を空け、密閉された空間で使用しないでください。また、あらかじめ陳列商品などへの熱の影響をご確認の上、ご使用ください。
- 灯具本体に異常が認められた場合には、直ちにご使用を中止してください。損傷を受けたり、故障した灯具本体を使い続けると、重大な事故の原因になります。
- 電源への接続は指定されたコネクタでお願い致します。指定以外のコネクタを使用すると、破損・故障する可能性があります。
- DC24V 用の電源コード（LU-PWC-24V）をご使用の際には、必ず 2 ピン用の DC24V ラインコンセント（LU-ZLC）をご使用ください。間違って 3 ピン用の AC100V ラインコンセント（LU-LCF など）にご使用になりますと灯具本体の破損はもちろん、重大な事故や火災などの原因になりますので絶対にお避けください。
- アダプタ及びコネクタは確実に接続してください。間違った接続をしたり、接続状態が不完全な場合、接続不良によりショートする可能性があります。
- コネクタの抜き差しは、必ずコネクタ本体を握って行なってください。コード部を引っ張ると、破損・故障する可能性があります。
- 濡れた手でアダプタやコネクタを抜き差ししないでください。感電する恐れがあります。
- 灯具本体の改造や加工はしないでください。故障の原因になります。
- カバーをはずし、直接 LED に手を触れないようお願い致します。LED が静電破壊を起こし不点灯になったり汚れが付着して照度が落ち、破損・故障する可能性があります。
- LED の光を直視しないでください。直視すると一時的に LED の光が残像として見える可能性があります。直視してしまった場合は、LED の光から視線をそらし、通常的环境で目を慣らすようお願い致します。
- 本製品はすべて屋内専用（非防水仕様）です。屋外や水・湿気が多い場所や結露の発生する状況下でのご使用はできません。
- 振動・衝撃・粉塵・腐食性ガスの影響を受ける場所では使用できません。
- LED の発光色には個体差があり、若干の色ムラが出る事がありますのでご了承ください。選別された LED を使用しておりますが、発光色にはバラツキがあります。
- 灯具本体にハンガーを掛けないでください。破損にともなう漏電の恐れがあります。
- 灯具本体及び電源アダプタからは若干のノイズが発生しております。通常的环境では問題ありませんが医療機器などノイズに敏感な機器が設置された環境ではご使用にならないでください。
- 灯具の取り付けまたは配線の際、金属部分より静電破壊が起こる可能性がある為、静電対策をお願いします。
- LED は紫外線をほとんど含まないため退色しないものと思われがちですが、可視光により被照射物の一部の染料に退色や変色が発生することがあります。
- 充電式バッテリーの充電は当社指定の充電器（同梱品）をご使用ください。
- 充電式バッテリーは電池リサイクル法により勝手に処分できません。
- 充電式バッテリーを長時間使用しない場合でも過放電を避けるため、約三ヶ月に一度満充電させてください。（過放電になると電解液が溶出し、発熱・発火の恐れがあります）
- 充電式バッテリーは、点灯などの使用中に充電すること、または充電中に点灯などの使用をすると劣化しますのでお避けください。



## お答えいたします

### Q 棚下照明以外にも使えますか？

A ガラスケース内の照明や間接照明などにお使いになる事は可能ですが、その場合は取り付け及び配線を適正に行なっていただきませうようお願い致します。

### Q ラインコンセントを使用しない接続方法はありますか？

A コンセント用アダプタ（LU-AD-CT）と、スイッチング電源（LU-SWC）を利用したルーペル集合コード（LU-CGS）の接続が可能です。

### Q 最大連結灯数は何本ですか？

A 灯具本体の種類と長さによって変わります。各灯具・サイズのワット数×本数>各電源のワット数上限未満となるように連結してください。Web サイトでは灯具本数に対しての必要電源数をシミュレーションすることができますのでご活用ください。  
http://www.royal-co.net/luper/simulation/

### Q DC24V 用電源コード（LU-PWC-24V）を間違って AC100V ラインコンセント（LU-LCF）に差し込んだ場合、どのような不具合が発生しますか？

A DC24V の灯具本体に AC100V の電流が流れると、灯具本体の破損はもちろん、重大な事故や火災などの原因になりますので絶対にお避けください。

### Q 国産（海外製）ですか？

A 一部の部品は海外製を使用しておりますが、最終組み立て工程はすべて国内になります。

### Q 保証期間は何年ですか？

A お買い上げ日より 1 年間です。INFORMATION & CAUTION（裏表紙）をご確認ください。

### Q 取り付け・設置にあたって資格や免許が必要ですか？

A 一部の機器の設置については有資格者による施工が義務付けられておりますので、専門業者に依頼ください。一般の方の電気工事は法律で禁止されております。

### Q 故障した場合、直してもらえますか？

A 保証期間内で、且つ INFORMATION & CAUTION に記述しております事項に該当しなければ、無償修理をさせていただきます。保証期間経過後についてはすべて有償修理となります。

### Q 平均演色評価数（Ra）を教えてください。

A リフレクス、オプティスは Ra=85、ハイブライトは Ra=70、ハイレンダリングは Ra ≥ 95、ローエナジー、ウッドマウント、フロントルミナス、ディスプレイライトシリーズは Ra=80 です。

### Q 放熱対策は必要ですか？

A 規定の使用環境・使用条件をお守りいただければ特に必要ございません。ただし密閉された空間でご使用の場合、発熱状況をご確認の上、必要に応じた対策をお願い致します。

### Q お手入れの方法を教えてください。

A 汚れやホコリが付着した場合はやわらかい布などで拭き取ってください。お手入れの際は、必ず電源を切った状態で行なってください。

### Q 交換時期の目安を教えてください。

A LED は一般的に長寿命といわれておりますが、使用環境により製品寿命は大きく左右されます。使用開始から約 7～8 年ほど経過すると外観に異常がなくても内部劣化が進行していますので、交換をお勧め致します。

### Q 本体のエンドから LED 光源までの距離はどれくらいですか？

A カットするサイズにより、それに準じた LED 基板を使用しますので距離は一律ではありません。『ルーペルカタログ Vol.11』各灯具本体ページ（リフレクス [P.22](#)、オプティス [P.24](#)、ハイブライト [P.36](#)、ハイレンダリング [P.38](#)、ローエナジー [P.40](#)、ウッドマウント [P.52](#)、フロントルミナス [P.60](#)、スティックタイプ [P.104](#)、スタンドタイプ [P.110](#)、コーナータイプ [P.116](#)、ウッドタイプ [P.122](#)）の基板ピッチ・種類を確認し、各表上の計算式「左右空寸法＝(A)サイズ－(B)基板寸法」÷ 2」にて計算してください。

### Q LED 灯具に PSE マークは付いていますか？

A 付けておりません。電気用品安全法の原則として、交流電源に接続して使用する機械や部品（家庭電灯の交流 AC100V・200V など）のうち、政令・省令・規則などで指定するもの（特定電気用品・特定以外の電気用品）が対象となっております。当社製品は取り外し式 AC アダプタ方式の機器で、AC アダプタを含まない状態では電気製品に該当しない為、PSE マークを付ける必要がなく、また法律上でも問題ありません。（アダプタにて PSE 対応）詳しくはルーペルホームページ（http://www.royal-co.net/luper）または、経済産業省のホームページ（http://www.meti.go.jp）をご参照ください。